

OMNI USB の導入(5) (HP 収載)

—デモ機によるテスト(4)—

1. 始めに

前報(2)でデモ機における電源エラーと DAC からの音出しがでない問題も見通しが立ち、前報(4)までは、USB DAC や USB トランスポートを替えてみました。今回は OMNI USB から DAC への S/PDIF 送り出しを実施してみます。

2. OMNI USB の試聴方法

テストする対象とし PC→Brooklyn DAC+へのデジタル経路とし、下図-の Source Device は PC に、DAC は S/PDIF 入力あるものということになります。



デジタル入力 DAC

配線はデジタルケーブルを用いて OMNI USB と Brooklyn DAC+のマニュアルに従って実施し、OMNI USB の出力は標準 S/PDIF 出力端子から Brooklyn DAC+への S/PDIF1 端子入力にして、セレクターで USB 入力から切り替えておきます。また、Brooklyn DAC+のバックアップとして SWD-DA20 も準備しておきます。音源は、PC の STAGE+配信音源を試聴し、OMNI USB 介在で試聴していきます。試聴音源は下記のとおりです。

J.S.バッハ 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ集
ルノー・カブソン (ヴァイオリン)

ゲオルク・ショルティ・アカデミア創立 20 周年ガラコンサート

ジュゼッペ・ヴェルディ 《椿姫》より 〈乾杯の歌〉

ソリスト:

ヘラ・イエサン・パク (ソプラノ)、フレディ・デ・トマーゾ (テノール)、アイグル・アクメチーナ (メゾソプラノ)、ポール・グラント (バリトン)

演奏:

ペーテル・ハラース指揮ハンガリー国立歌劇場管弦楽団

3. OMNI USB の試聴結果

STAGE+ 配信音源の再生は下記の経路で試聴します。

PC → 【USB OptiLink】 → 【OMNI USB】 → Brooklyn DAC+ (or SWD-DA20)

* OMNI USB から DAC への送り出しは S/PDIF と USB の接続が可能

電源 ON は前報(2)の結果を基に PC → OMNI USB → DAC の順に入れていきました。ところが OMNI USB から Brooklyn DAC+ への S/PDIF の送り出しで音がでません。USB の送り出しでは問題ありません。

そこで DAC をバックアップの Brooklyn DAC+ から SWD-DA20 に替えて、OMNI USB の出力を標準 S/PDIF 出力端子から SWD-DA20 の COAXIAL デジタル入力端子に接続して SWD-DA20 の入力を COAXIAL に替えても音がでません。試みに OMNI USB の USB 出力ケーブルの SWD-DA20 の USB 入力端子への入力を外すと音がでるようになりました。USB 接続と S/PDIF 接続があると USB 接続の方を優先するようです。両方つないでいると SWD-DA20 の USB 入力は音がでますが、S/PDIF 入力は音がでません。

このように SWD-DA20 では USB 入力も並行して接続していますので、S/PDIF 入力の場合は USB 接続を切り、SWD-DA20 の入力の切り替えで音質の比較ができます。以上から再び Brooklyn DAC+ に戻り、USB 接続を切って S/PDIF 接続単独にしましたがやはり音がでません。OMNI USB の出力を標準 S/PDIF 出力端子から拡張 S/PDIF 出力端子に替えても同様です。

その後、再び SWD-DA20 に戻って S/PDIF 入力にしてみました。音が出なくなり、あれこれ調べたところ、S/PDIF Output の Enable/Disable の切り替えがあることがわかり、デフォルトは Enable なのですが、いつのまにか Disable になっていましたので Enable に戻しましたところ SWD-DA20 の S/PDIF 入力で音がでるようになりました。この切り替えの SW が小さく、電源 ON/OFF の SW の近傍にありますので無意識に触ってしまう恐れがあります。



以上により原因が分かりましたので、ふたたび Brooklyn DAC+ にもどって、ディジ

タルケーブルを Brooklyn DAC+ の S/PDIF1 端子に接続したところ、音が出るようになりました。

Brooklyn DAC+ も SWD-DA20 も、ともに USB 入力と同様、S/PDIF 入力の音質もよさそうですが、詳細な音質評価の機会を見て実施します。

以上に加えて、Brooklyn DAC+ も SWD-DA20 も仮想アース Crystal E に接続していますので、OMNI USB のアース端子から Crystal E への配線を追加しました。

OMNI USB には 10MHz のクロック入力端子がありますが、手持ちのクロックジェネレーターは 10MHz に対応していませんのでテストできませんでした。

4. まとめ

OMNI USB から Brooklyn DAC+ への S/PDIF の送り出しも、SWD-DA20 への S/PDIF の送り出しも可能でしたが、結線と切り替えの仕方や、電源 ON の順序、OMNI USB の S/PDIF Output の Enable/Disable の設定など、理解が必要でした。

以上